

原画：みけおう×シナリオ：高橋明可が贈る、  
北の大地で三姉妹と過ごすワンドースクールライフ！  
恋愛アドベンチャーゲーム **「百五十年目の魔法使い」**  
iOS/Android向けゲームアプリを**配信開始！**

株式会社ハブロット(本社：東京都千代田区、代表取締役：内田康則)は、2017年8月4日(金)より、人気サークルPINK CHUCHU(ピンクチュチュ)の恋愛ゲーム『百五十年目の魔法使い』のゲームアプリ配信を開始した事をお知らせいたします。

『萌えAPP』では今後も、積極的に萌えゲーム市場の活性化に貢献して参ります。

【リリース概要】

■人気イラストレーターみけおう主宰サークル『PINK CHUCHU』によるオリジナル恋愛アドベンチャー

北の大地を舞台に魔法使いである主人公と彼に魔力を与える役割を持った三姉妹の恋愛模様を描いた、ハートフルでファンタジックな恋愛アドベンチャーがスマホ版となって配信開始！  
『現代の都市を密かに守る魔法使い』という独特の世界観をシナリオで描いたのは、高橋明可(サークル『ハルカジクウ』主宰)。イラストはもちろんみけおうがすべて手掛けており、贅沢かつ豪華なグラフィックを堪能できる。エンディング数も全9種とボリューム充分で、さまざまな結末をプレイごとに楽しめるマルチエンディング仕様。  
しっかり者の長女・マイペースな次女・甘えん坊の三女と、誰をパートナーに選ぶかはあなた次第。個性豊かな三姉妹に翻弄される恋と魔法のワンドースクールライフを、スマホで楽しもう♪



【ストーリー】  
みんなは知らないことだけど、この世には魔法使いがいる。魔法使いは街をこっそり守っている。知らなかったら？

そして、おれがその魔法使いなんだ。

北緯43度、人口190万人余り、開基150年をもうすぐ迎える北の都市ライラック。南郷桂は、数年ぶりに母・碧と共にこの街へ帰ってきた。

再会したのは星置家の三姉妹。

しっかりもので、押しの強い長女のりら。クールでつかみ所のない次女の撫子。甘えん坊のロマンチスト三女の茉莉花。

桂は三姉妹が通うリリベル学院に転入。そして父・桐也から今後について、改めて説明をされる。

桂の家・南郷家は曾祖父の代からライラック市を守る魔法使いの家。そして、星置家の血筋の娘は、その魔法使いに魔力を与える「媒介」と呼ばれる者たちだった。桂も将来は、三姉妹の誰かを媒介とし、この190万都市を守らなくてははいけないのだ。

と、そんなことはとりあえずおいといて、田舎暮らしが長かった桂のワンドースクールライフが始まる！？

# 百五十年目の魔法使い

## 【アプリ概要】

コンテンツ名：「百五十年目の魔法使い」

ジャンル：恋愛ADV

対象年齢：全年齢

販売開始：2017年8月4日(金)

価格：1,400円(税込)

対応機種：iOS 8.0以上

：Android 2.3以上

「百五十年目の魔法使い」は下記URLからダウンロードすることができます。

- App Store URL:<https://itunes.apple.com/jp/app/id1253745991?mt=8>
- Google Play URL:<https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.domeiapp.hyakumaho>
- 萌えAPP特設 URL:<http://moeapp.net/special/hyakumaho.html>



■ App Store



■ Google Play



■ 萌えAPP特設

アプリ最新情報や詳細については以下サイトをご覧ください。

公式サイト：<http://moeapp.net/>

公式 Twitter：<https://twitter.com/moeapp>

提供会社：株式会社ハプロッツ、有限会社アライアンス

著作権表記：(C)PINK CHUCHU/moeapp

## 【ゲーム概要】



## 【物語の舞台】

### ■ライラック市

作られて150年弱の国内でも新しい都市。冬になると降雪1メートル以上、最低気温-10度近くにもなる北の大都市。降雪が多いため、干ばつを経験したことはなく、地震も少ない。



開拓時に、過酷な環境を考慮され、桂の曾祖父が東北地方の本家より分家、またりたち三姉妹の曾祖母にあたる娘が、特例として新しく媒介の家を立てることになった。それが現在の星置家。魔法使いと媒介の働きがあったせいか、ライラック市は順調に発展し、今や190万以上の人口を抱える巨大都市となった。この気候でこれほどまでの規模に発展した都市は世界的にも珍しく、これも魔法使いと媒介の能力の高さの表れである。

国内外から訪れる観光客が多く、夏は涼しく過ごしやすいため、避暑地としても人気がある。若年層の雇用の場が少なく、その世代の流出が問題となっているが、都市としては着実に人口増加を続けている。

## 【スクリーンショット】



## 【登場人物】



星置 りら (ほしおき・りら) (CV: 遥そら)

【しっかり者でやや強引な長女】

星置家の三姉妹の長女。母・堇(すみれ)のことを尊敬しており、次の媒介は自分だと思っている。クラスでもしっかり者として頼りにされているが、一部の男子からは「うざー」と思われることも。真面目な性格だが、アドリブ力が弱い。若干めんどくさい性格。和を重んじ、チームワークが得意。好きな食べ物はパンケーキ。

「魔法使いはしっかり守ってくれないと。これじゃあたしの魔力を任せられないわよ」

(C)PINK CHUCHU



星置 撫子 (ほしおき・なでしこ) (CV: 水霧けいと)

【マイペースでリアリストな次女】

星置家の三姉妹の次女。何事からも一歩引いたところから見る性格。冷たいわけではなく、意見をずばっという頼りになる一面も。マイペース故に、ひとりで行動することが多いが友達が少ないわけではない。誰とでもソツなく交流できる。「媒介」についてはあまり興味はなく、りらに任せておけばいいぐらいに思っている。好きな食べ物は果物とヨーグルト。

「家とか跡継ぎとか、そういうの興味ないよ。私は私のやりたいことやるだけだから」

(C)PINK CHUCHU



星置 茉莉花 (ほしおき・まりか) (CV: 有栖川みや美)

【甘えん坊でロマンチストな三女】

星置家の三姉妹の三女。甘えん坊のロマンチスト。少女趣味の夢見る夢子ちゃん。「魔法使い様」に過大な憧れを抱いていたが、実際に桂にあって……？末っ子でみんなに可愛がられて育ったせいか、素直で甘え上手な、憎めない性格。撫子にうざがられることもあるが、それも一種のプレイ。趣味はお菓子作りと乙女ゲーム。乙女ゲームの攻略対象みたいな人が現れないかと半分ぐらいは本気で思っている。好きな食べ物はオムライス。

「わたしの魔法使い様はどんな人かなあ……ってずっと思ってたから……だから……は～～あ……」

(C)PINK CHUCHU

主人公

父と母が不仲ゆえに長いこと別居していたので母に連れられて、母方の田舎で暮らしていた。ライラック市に戻り、リリベル学院二年に転入。

次世代の魔法使い候補だが、本人は「公務員待遇っしょ!? ラッキー!!」とか思ってる。好きな食べ物はハンバーガー。(田舎にファーストフード店がなかったため)

【本件に関するお問い合わせ先】

■株式会社ハプロッツ (広報担当: 富田)

■TEL:03-5822-6532 ■FAX:03-5822-6531 ■MAIL:mobilprj@huplots.jp